



平成24年 台風4号による出水対応（速報）

渡良瀬川河川事務所では、台風4号による降雨による災害に備え、6月19日22時20分に洪水体制に入り、足尾等の砂防区間での降雨量・「土砂災害警戒情報」・渡良瀬川及び支川の水位等に応じた体制をとり、関係機関との情報連絡、施設の点検、「水防警報」の発表、水門・樋管の操作や排水機場の運転等を行いました。

渡良瀬川河川事務所 体制状況

6月19日 22:20 注意体制

日光市に土砂災害警戒情報発令

6月20日 0:00 警戒体制に移行

みどり市に土砂災害警戒情報発令

足尾雨量観測所で累計雨量155mmに達する

6月20日 2:50 警戒体制継続

土砂災害警戒情報は解除されたが、

渡良瀬川高津戸観測所ではん濫注意水位を超過中

6月20日 5:40 注意体制に移行

渡良瀬川高津戸観測所ではん濫注意水位を下回る

6月20日 10:20 体制解除

渡良瀬川高津戸観測所で水防団待機水位を下回り、出水による災害等が発生していないことを確認

渡良瀬川河川事務所 水防警報発表状況

高津戸

20日 2時00分 水防警報（待機）

20日 2時30分 水防警報（出動）

20日 4時00分 水防警報（解除）

足利

20日 4時20分 水防警報（待機）

20日 5時20分 水防警報（解除）

（気象概況）

第4号は、6月19日17時過ぎに紀伊半島に上陸し、20日0時頃に高崎市付近を通過し、東北地方へと進みました。6月に台風が上陸するのは2004年以来のことです。

台風の接近に伴い、渡良瀬川流域でも19日夕方から降雨が強まり、気象庁が観測する栃木県「足尾」では、24時間の雨量が6月としては観測史上最高の179.5mmを観測しました（更新前の最高値は1997年の146mm）。



出水状況【渡良瀬川】

渡良瀬川 昭和橋（桐生市内）から下流を望む



平成24年5月18日撮影



平成24年6月20日 6時40分撮影(台風4号出水)

渡良瀬川 松原橋（桐生市内）から上流を望む



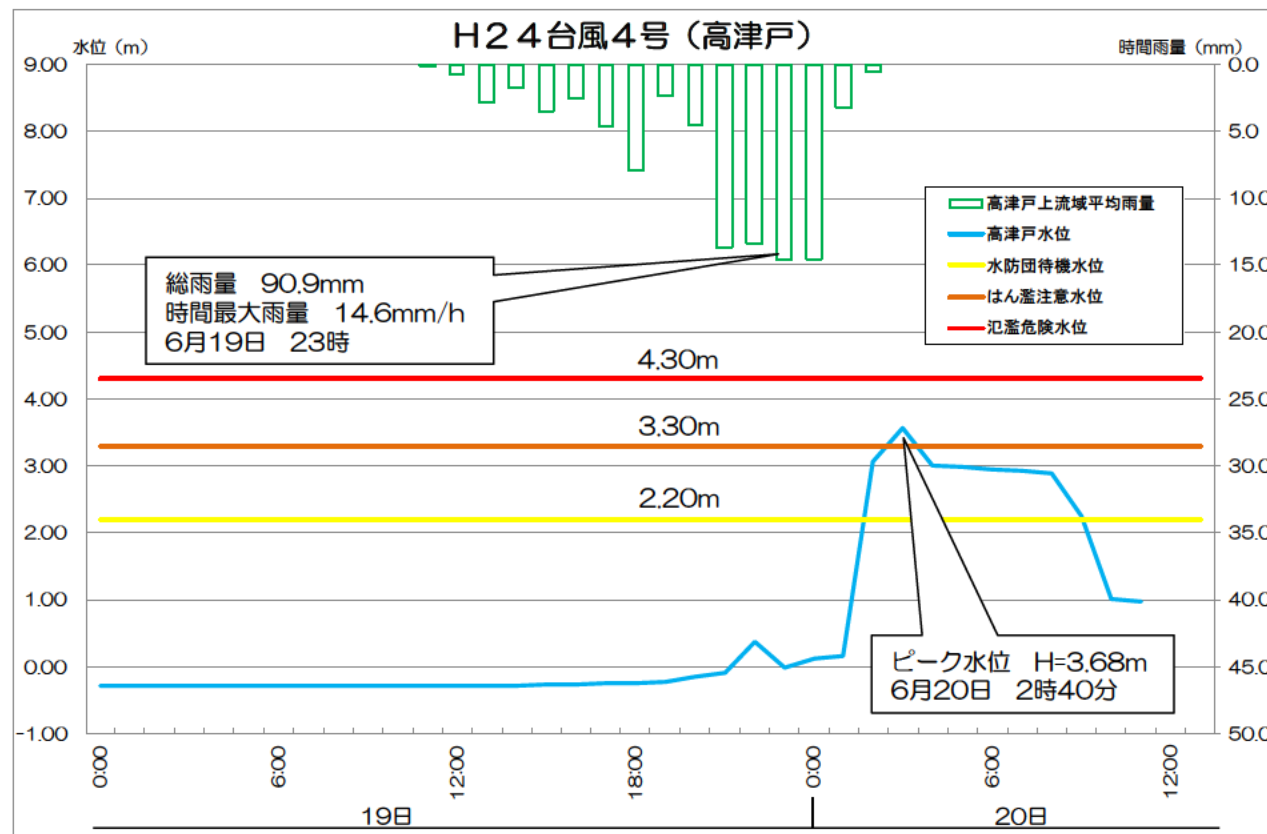
平成24年5月18日撮影



平成24年6月20日 7時00分撮影(台風4号出水)



出水概況【渡良瀬川】①



■高津戸観測所の状況

高津戸水位観測所（渡良瀬川56.0k）最高水位3.68m

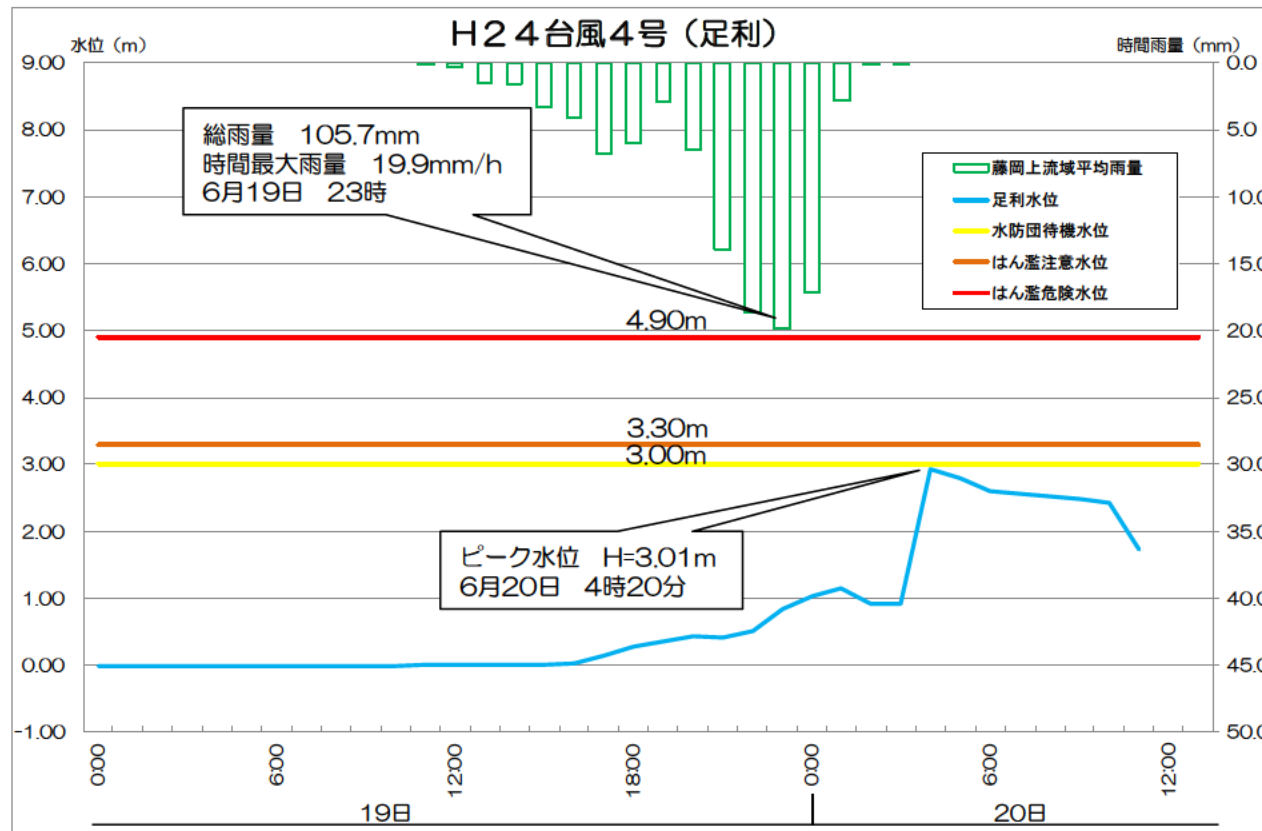
水防団待機水位超過：7時間10分（20日1:50～20日9:00）

はん濫注意水位超過：1時間00分（20日2:20～20日3:20）

※雨量及び水位データは速報値のため後日変更になる場合があります。



出水概況【渡良瀬川】②



■足利観測所の状況

足利水位観測所（渡良瀬川35.6k）

最高水位3.01m

水防団待機水位超過：0時間10分（20日4:20～20日4:30）

はん濫注意水位超過：なし

※雨量及び水位データは速報値のため後日変更になる場合があります。



治水施設の稼働状況①

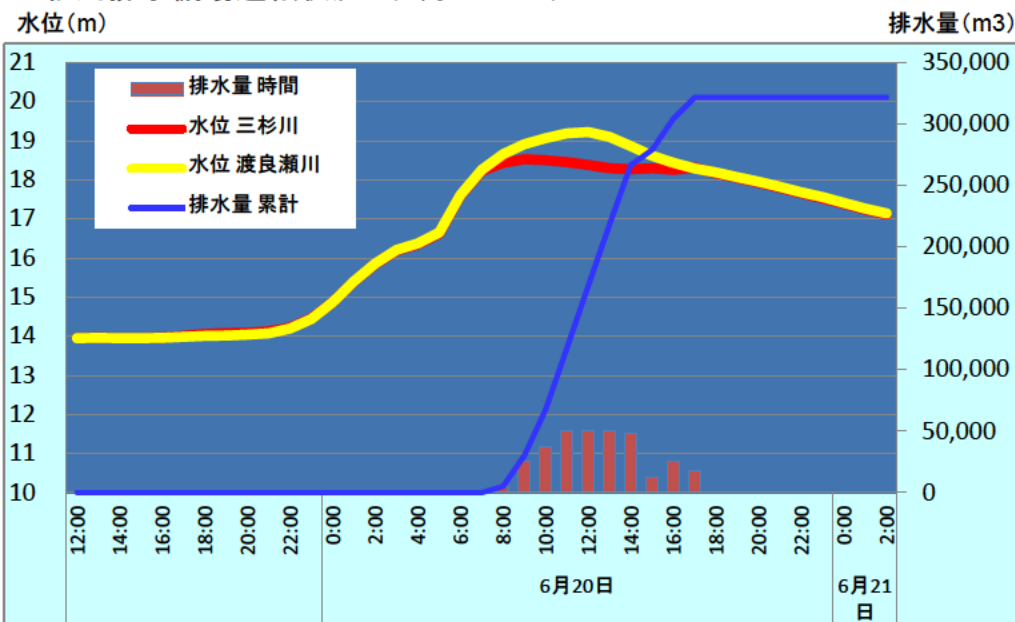
H24.6.20の台風4号による出水状況(三杉川排水機場)

■施設概要

- ・設置場所: 栃木県佐野市高山町地先
(渡良瀬川左岸 16.5k 下35m)
- ・立軸斜流ポンプ 5m³/s × 3台



三杉川排水機場運転状況 (6月19日～)



渡良瀬川 水位上昇状況(6/20)



平常時

三杉川の出水状況

水位上昇状況 (6/20)



平常時

■21日0:00現在の運転時間 : 延べ12.8時間

■21日0:00現在の総排水量 : 321,730m³



治水施設の稼働状況②

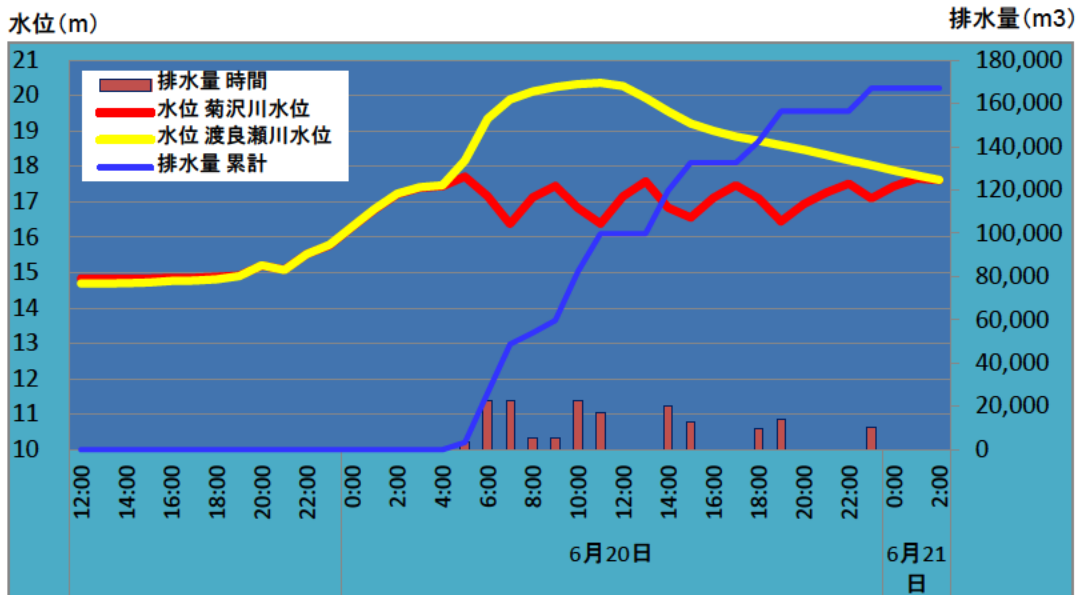
H24.6.20の台風4号による出水状況(菊沢川排水機場)

■施設概要

- ・栃木県佐野市船津川町地先
(渡良瀬川左岸19.5k 上180m)
- ・立軸斜流ポンプ 5m³/s×2台



菊沢川排水機場運転状況 (6月19日～)



■21日0:00現在の運転時間 : 延べ7.4時間

■21日0:00現在の総排水量 : 166,920m³

渡良瀬川 水位上昇状況(6/20)



菊沢川の
出水状況



菊沢川平常時

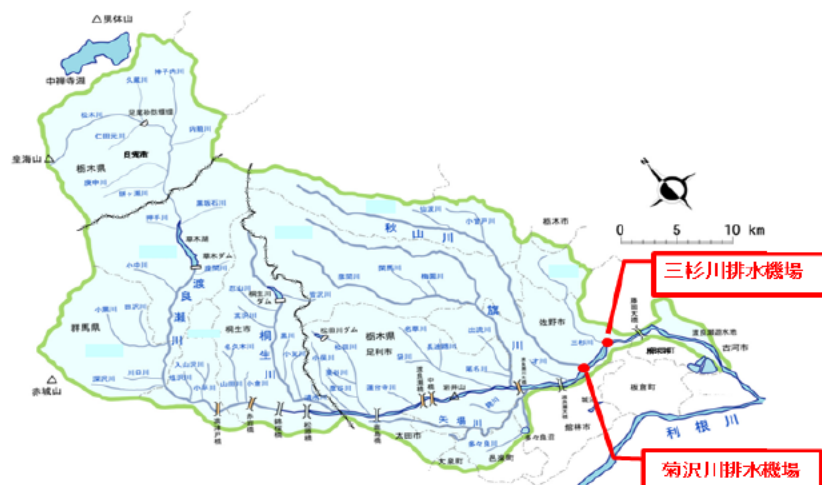
菊沢川水位上昇状況(6/20)



渡良瀬川支川における排水機場の効果

排水機場について

- 本川が増水すると、その水が支川に逆流し家屋等が浸水することを防ぐため、水門を閉めるとともに、支川に流れ込む水による内水氾濫防止のため、本川に排水するためのポンプが排水機場で、渡良瀬川には「菊沢川排水機場」「姥川排水機場」「三杉川排水機場」が設置されています。
- 排水機場やゲートは、出水時に円滑に稼働できるように、定期的な保守・点検等を行っています。
- 今回の台風第4号出水では、2箇所の排水機場を稼働させ、安全に洪水を流下させることができました。



台風4号出水における排水機場稼働状況

排水機場名	排水ポンプ規模	ポンプ稼働状況	総排水量(m3)	備考
菊沢川排水機場	5m3/s × 2台	H24.6.20	166,920	
三杉川排水機場	5m3/s × 3台	H26.6.20 ~ H24.6.21	321,730	

効果

今回の洪水時には、2排水機場の稼働により、菊沢川・三杉川から、約 488, 650m3 (25mプールの約1000杯分)の洪水を渡良瀬川に排水し、菊沢川や三杉川の水位低下をはかりました。

排水機場の効果を確認するため計算により求めた。
排水量については、各ポンプの稼働時間とポンプ規模により算出